



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日

上場会社名 株式会社ヨシックスホールディングス 上場取引所 東・名
 コード番号 3221 URL https://yossix.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 吉岡 昌成
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室室長 (氏名) 松岡 龍司 (TEL) 052(932)8431
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	25,914	13.1	2,995	28.6	3,283	28.4	2,025	15.2
2025年3月期	22,905	8.5	2,328	0.3	2,558	0.8	1,758	△2.8

(注) 包括利益 2026年3月期 2,026百万円(15.3%) 2025年3月期 1,757百万円(△3.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	197.68	—	16.4	20.4	11.6
2025年3月期	172.19	—	16.5	17.3	10.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	17,221	13,284	77.1	1,295.32
2025年3月期	14,925	11,459	76.8	1,120.94

(参考) 自己資本 2026年3月期 13,284百万円 2025年3月期 11,459百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,170	△1,378	△286	8,075
2025年3月期	874	△1,733	△296	6,571

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00	285	16.3	2.7
2026年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00	286	15.2	2.5
2027年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00		13.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	28,549	10.2	3,128	4.4	3,445	4.9	2,359	16.5	230.10

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	10,361,000株	2025年3月期	10,361,000株
2026年3月期	104,840株	2025年3月期	138,277株
2026年3月期	10,245,729株	2025年3月期	10,212,002株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境が緩やかに改善しているものの、原材料の価格高騰、物価上昇による個人消費への影響、米国の関税政策による景気下振れリスクなどがあり、依然として先行きの不安定な状況が続いております。外食業界におきましても、インバウンド需要が増加している一方で、燃料価格高騰や物価高による食材価格の上昇、人手不足の影響を受けており、厳しい状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、「や台ずし」を中心に新規出店を実施いたしました。「や台ずし」業態としましては、富山県1号店として2025年4月にや台ずし新富町、秋田県1号店として2025年6月にや台ずし秋田川反町、岩手県1号店として2025年7月にや台ずし盛岡大通町、北海道1号店として2025年10月にや台ずし宮の沢町を出店し、東北・北陸を中心に新規エリアの拡大を進めました。「ひとつち餃子の頂」業態としましては、2025年4月にひとつち餃子の頂島田駅前店、2025年7月にひとつち餃子の頂銀天町店、2025年10月にひとつち餃子の頂鳥取駅前店、2025年12月にひとつち餃子の頂片原町店、2026年3月にひとつち餃子の頂倉敷駅前店、ひとつち餃子の頂岩国駅前店を出店し、「や台ずし」の近隣に出店できる業態として、新たな顧客を獲得するために、エリアの拡大を進めました。

ワンダーフードイノベーション株式会社が運営する「華花」業態としましては、2025年4月に華花ららぽーと安城店を出店し、愛知県内にてエリアの拡大を進めました。

また、2025年7月1日に株式会社甲羅が運営する和食料理店「海老どて食堂」1店舗の飲食事業を、当社連結子会社の株式会社ヨシックスフーズが事業譲受しました。名古屋駅近接の地下街「エスカ地下街」にて、名古屋名物でもある「海老フライ」、店舗オリジナルの味噌ソース「どて味噌ソース」を主力商品とする飲食店舗で、地元顧客、国内外からの旅行客等、幅広い層に利用されています。現状の当社グループでは手掛けていない業態であり、当社グループの飲食チェーンとしての幅を広げ、グループ全体としての価値向上に繋がると考えております。

飲食事業の主力業態である「や台ずし」業態は新規出店20店舗を実施し、店舗数が363店舗（フランチャイズ含む）、総店舗数の90.5%を占め、当業態の売上高は23,711百万円となりました。手仕込み餃子を売りにした「ひとつち餃子の頂」業態は新規出店6店舗を実施し、店舗数が15店舗、総店舗数の3.7%を占め、当業態の売上高は551百万円となりました。均一低価格居酒屋である「ニパチ」業態は、店舗数が11店舗、総店舗数の2.7%を占め、当業態の売上高は466百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては、新規出店28店舗、退店9店舗を実施し、当連結会計年度末の店舗数は401店舗（フランチャイズ含む）となりました。その上で、当連結会計年度における売上高は25,914百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益は2,995百万円（前年同期比28.6%増）、経常利益は3,283百万円（前年同期比28.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,025百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

一方、建装事業につきましてはグループ会社の強みとして最大限活用し、店舗展開する際のイニシャルコストの徹底的な抑制、投資回収の早期実現等の達成に大きく寄与しました。

なお、当社はセグメント情報の記載を省略しているため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は17,221百万円、負債は3,936百万円、純資産は13,284百万円であり、自己資本比率は77.1%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前連結会計年度末に比べ2,114百万円増加し、12,834百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,004百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前連結会計年度末に比べ181百万円増加し、4,386百万円となりました。これは土地が83百万円、繰延税金資産が55百万円、投資その他の資産その他が26百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前連結会計年度末に比べ506百万円増加し、3,192百万円となりました。これは主に未払法人税等が287百万円、未払金が76百万円、支払手形及び買掛金が72百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、743百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が20百万円増加した一方、その他が57百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ1,825百万円増加し、13,284百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,728百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べて1,504百万円増加し、8,075百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、3,170百万円（前年同期は874百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益3,030百万円、減価償却費461百万円、減損損失253百万円により資金が増加した一方、法人税等の支払額783百万円により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、1,378百万円（前年同期は1,733百万円の使用）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出782百万円、定期預金の増減額500百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は286百万円（前年同期は296百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額286百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2027年3月期につきましても、「元気を持って帰ってもらおう店なんやで」という基本理念を実現するため尽力してまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞から完全に脱し、国内の経済活動やインバウンド需要の更なる高まり等、旺盛な経済活動が期待される一方で、ロシアとウクライナやイスラエルと中東地域において紛争が勃発しており、世界的なエネルギー・食糧価格の高騰に加え、日米の金利差による急激な為替変動等により、景気後退が懸念されるなど、引き続き不透明な状況が続くことが予想されます。

以上に基づき、2027年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高28,549百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益3,128百万円（同4.4%増）、経常利益3,445百万円（同4.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,359百万円（同16.5%増）と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本国内において事業を展開しており、海外での活動がないことから当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,571,424	11,575,993
売掛金	564,429	612,408
原材料及び貯蔵品	236,039	257,561
その他	348,657	388,955
流動資産合計	10,720,550	12,834,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,396,618	2,387,980
土地	365,736	449,734
その他（純額）	329,518	320,739
有形固定資産合計	3,091,873	3,158,454
無形固定資産	16,338	33,136
投資その他の資産		
投資有価証券	100,454	116,892
繰延税金資産	346,156	401,200
その他	650,273	676,451
投資その他の資産合計	1,096,883	1,194,544
固定資産合計	4,205,095	4,386,135
資産合計	14,925,645	17,221,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,896	858,498
未払金	785,891	862,487
未払法人税等	373,342	661,247
その他	741,017	810,406
流動負債合計	2,686,146	3,192,640
固定負債		
役員退職慰労引当金	564,354	584,474
その他	216,129	158,947
固定負債合計	780,483	743,421
負債合計	3,466,630	3,936,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	361,315	361,315
資本剰余金	389,761	389,420
利益剰余金	11,108,667	12,837,023
自己株式	△402,130	△304,889
株主資本合計	11,457,613	13,282,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,402	2,122
その他の包括利益累計額合計	1,402	2,122
純資産合計	11,459,015	13,284,991
負債純資産合計	14,925,645	17,221,053

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	22,905,077	25,914,296
売上原価	7,563,242	8,552,418
売上総利益	15,341,835	17,361,877
販売費及び一般管理費	13,013,017	14,366,508
営業利益	2,328,817	2,995,369
営業外収益		
協賛金収入	194,009	248,056
その他	36,593	46,644
営業外収益合計	230,602	294,700
営業外費用		
店舗閉鎖損失	-	5,480
現金過不足	1,153	981
その他	60	90
営業外費用合計	1,213	6,553
経常利益	2,558,206	3,283,517
特別利益		
固定資産売却益	3,456	2,328
特別利益合計	3,456	2,328
特別損失		
固定資産売却損	-	964
固定資産除却損	3,825	345
減損損失	79,267	253,887
特別損失合計	83,093	255,197
税金等調整前当期純利益	2,478,570	3,030,647
法人税、住民税及び事業税	801,971	1,060,319
法人税等調整額	△81,819	△55,044
法人税等合計	720,151	1,005,275
当期純利益	1,758,418	2,025,372
親会社株主に帰属する当期純利益	1,758,418	2,025,372

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,758,418	2,025,372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,364	720
その他の包括利益合計	△1,364	720
包括利益	1,757,053	2,026,092
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,757,053	2,026,092

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	361,315	389,420	9,649,596	△500,985	9,899,346
当期変動額					
連結範囲の変動			△13,587		△13,587
剰余金の配当			△285,760		△285,760
親会社株主に帰属する当期純利益			1,758,418		1,758,418
自己株式の取得				△273	△273
自己株式の処分		341		99,128	99,469
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	341	1,459,070	98,855	1,558,266
当期末残高	361,315	389,761	11,108,667	△402,130	11,457,613

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,767	2,767	9,902,113
当期変動額			
連結範囲の変動			△13,587
剰余金の配当			△285,760
親会社株主に帰属する当期純利益			1,758,418
自己株式の取得			△273
自己株式の処分			99,469
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,364	△1,364	△1,364
当期変動額合計	△1,364	△1,364	1,556,902
当期末残高	1,402	1,402	11,459,015

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	361,315	389,761	11,108,667	△402,130	11,457,613
当期変動額					
連結範囲の変動					-
剰余金の配当			△286,704		△286,704
親会社株主に帰属する当期純利益			2,025,372		2,025,372
自己株式の取得				△176	△176
自己株式の処分		△341	△10,312	97,418	86,765
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△341	1,728,355	97,241	1,825,255
当期末残高	361,315	389,420	12,837,023	△304,889	13,282,869

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,402	1,402	11,459,015
当期変動額			
連結範囲の変動			-
剰余金の配当			△286,704
親会社株主に帰属する当期純利益			2,025,372
自己株式の取得			△176
自己株式の処分			86,765
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	720	720	720
当期変動額合計	720	720	1,825,976
当期末残高	2,122	2,122	13,284,991

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,478,570	3,030,647
減価償却費	415,193	461,462
減損損失	79,267	253,887
受取利息及び受取配当金	△4,009	△17,860
固定資産売却益	△3,456	△2,328
固定資産売却損	-	964
固定資産除却損	3,825	345
売上債権の増減額 (△は増加)	△103,154	△90,930
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△28,082	△35,767
仕入債務の増減額 (△は減少)	△434,319	41,829
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	21,644	20,120
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△415,484	139,999
その他	△99,809	134,081
小計	1,910,182	3,936,450
利息及び配当金の受取額	4,009	17,860
法人税等の支払額	△1,069,968	△783,973
法人税等の還付額	30,512	16
営業活動によるキャッシュ・フロー	874,736	3,170,355
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△820,000	△500,000
固定資産の取得による支出	△863,197	△782,931
固定資産の売却による収入	3,857	10,134
差入保証金の差入による支出	△57,280	△41,614
差入保証金の回収による収入	11,809	11,017
事業譲受による支出	-	△49,850
その他	△8,516	△25,627
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,733,327	△1,378,871
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△10,448	-
自己株式の取得による支出	△273	△176
配当金の支払額	△285,668	△286,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△296,389	△286,914
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,154,980	1,504,568
現金及び現金同等物の期首残高	7,717,144	6,571,424
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	9,261	-
現金及び現金同等物の期末残高	6,571,424	8,075,993

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは「飲食事業」、「建装事業」及び「投資事業」を行っております。当社報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他の事業セグメントは重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

2 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外のサービスの区分の外部顧客への売上高がありませんので、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がありませんので、記載を省略しております。

4 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,120.94円	1,295.32円
1株当たり当期純利益	172.19円	197.68円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,758,418	2,025,372
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,758,418	2,025,372
普通株式の期中平均株式数(株)	10,212,002	10,245,729

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,459,015	13,284,991
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	10,222,723	10,256,160

(重要な後発事象)

該当事項はありません。